

平和堂ホーム・サポートサービス

ホーム・サポートサービスのサポートエリアが滋賀県内全世帯数の85.2%を占めています。

平和堂を育てていただいた地域の方々への恩返しとして「お買い物代行」や灯油の配達、エアコン清掃、草刈などの「暮らしのお手伝い」を通し、高齢者のお客様はもちろん、妊婦や小さなお子様をもつご家庭のお役に立ち、喜んでいただいています。

2017年度、サービス提供店は3店舗増えて28店舗となりました。「HOPカードポイント」についても、お客様のご要望にお応えし当日のお届け時の加点が可能になるなど、サービスの改善にも努めています。

また、近江八幡市、彦根市につづき、2017年3月28日に野洲市と見守りネットワーク協定を締結しました。配達時に日常生活における異変の早期発見と早期対応に向けた連携体制を確保し、安心して暮らせる地域社会の実現に協力しています。

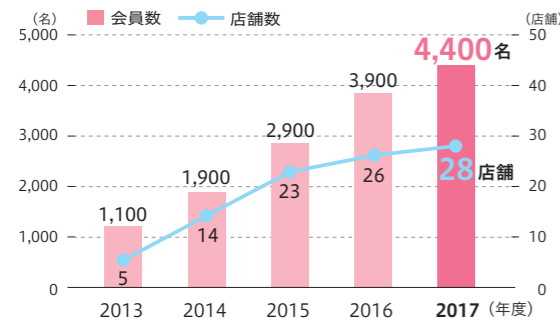


欲しいものがその日のうちに届くのはとても便利で助かっています。

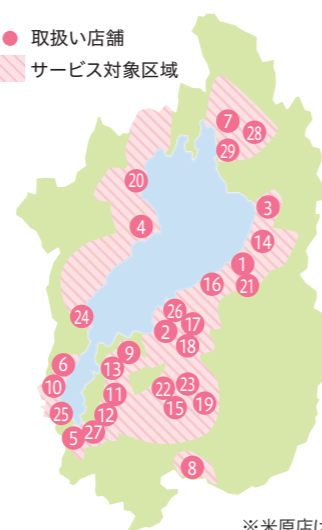


自分が買いたいと思う商品を選んでいきます。

▶会員数と取扱い店舗数の推移



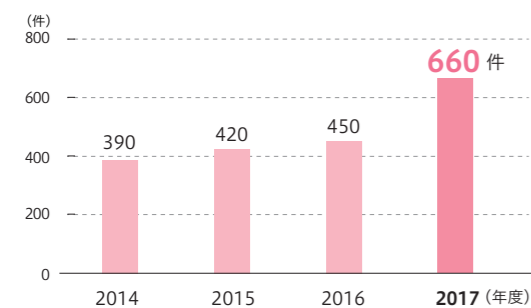
▶取扱い店舗とサービス対象区域



- 取扱い店舗
 - サービス対象区域
- 1 彦根銀座店
 - 2 アル・プラザ近江八幡
 - 3 アル・プラザ長浜
 - 4 あどがわ店
 - 5 フレンドマート石山寺辺店
 - 6 フレンドマート雄琴駅前店
 - 7 木之本店
 - 8 フレンドマート甲南店
 - 9 アル・プラザ野洲
 - 10 フレンドマート唐崎店
 - 11 アル・プラザ栗東
 - 12 フレンドマート志津東草津店
 - 13 守山店
 - 14 米原店*
 - 15 石部店
 - 16 日夏店
 - 17 愛知川店
 - 18 アル・プラザ八日市
 - 19 アル・プラザ水口
 - 20 今津店
 - 21 フレンドマート彦根地蔵店
 - 22 フレンドマート竜王店
 - 23 フレンドマート日野店
 - 24 和邇店
 - 25 フレンドマート膳所店
 - 26 フレンドマート能登川店
 - 27 フレンドマート瀬田川店 (3.16スタート)
 - 28 フレンドマート山東店 (10.12スタート)
 - 29 フレンドマート湖北店 (11.30スタート)

※米原店は2018年2月3日でホーム・サポートサービスを終了しました。会員様へはアル・プラザ長浜よりお届けしています。

▶暮らしのお手伝い依頼件数の推移



VOICE ご利用者の声

配達していただく皆さんは明るく仲がよくて、その様子を見ているだけで幸せな気持ちになります。品物と共にこんな幸せも運んでもらってうれしいです。(81歳 女性)

注文を受けてくださる方が親切で、欲しいものが確実に届きうれしく思います。お店の方も時々名前を呼んでくださり、老人にとってはうれしい限りです。(90歳 男性)

配達には本当に助かっています。明るい声掛けときびきびした動作で私も元気をいただいています。(77歳 女性)

この前の訪問の時から間が空くと「どうしてましたか?」とか「体はいかがですか?」と気遣っていただき、心がなごみます。(53歳 男性)

昨年の暮れから利用しています。家にいながらいつもと変わらぬ賑やかなおせちで一人暮らしの新年のお祝いをできたのは、ホームサポートの方が食材を届けてくださったからです。本当にありがたく思います。(91歳 女性)

ノーマライゼーションの推進

ハード(店舗施設)、ソフト(接客対応)両面のバリアフリーに取り組みます!

高齢者や障がい者、お子様連れや妊婦の方など、すべてのお客様に安心して快適にお買い物をしていただけるよう、ノーマライゼーション※1を推進しています。新店舗建設や改装時にはバリアフリー新法※2に基づき出入り口段差をなくし、多目的トイレを設置するなどバリアフリーの店づくりを進めています。2017年度は認定店舗が61店に増えました。

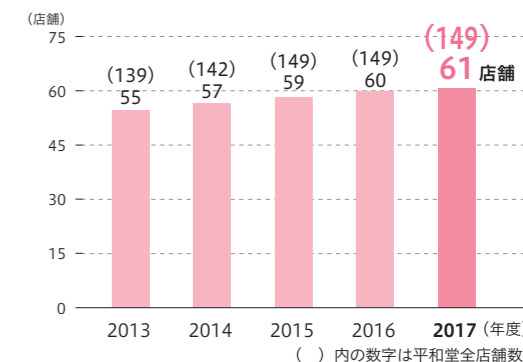


多目的トイレ

※1 ノーマライゼーション
障がい者や高齢者などハンディのある人が、一般の人と同じように生活、活動できるように、社会の方を変えていこうという考え。

※2 バリアフリー新法(高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律)「ハートビル法」と「交通バリアフリー法」が統合・拡充して2006年施行。ハンディのある人の生活上の障壁を取り除く「バリアフリー」の考えに基づき、円滑な移動や施設利用を図る法律。

▶バリアフリー新法認定店舗数の推移



ノーマライゼーションを実践できる対応者の育成

手話対応者 上級65名、初中級156名が、手話でお買い物のお手伝いをしています。

接客対応の面では、高齢者や障がい者のお客様に適切に対応できるよう、サービス介助士や手話対応者を育成しています。手話対応者の社員は名札に「手話アイコン」を明示し、お客様にわかりやすくしています。また、高齢社会に対応すべく、認知症サポーターを全店で養成しており、認知症介助資格取得者は36名となりました。



▲名札に記載されている「手話アイコン」



「認知症」について学ぶ研修会を実施

▶サービス介助士資格取得者数の推移

